薬品管理システム

実験教育支援センター 花田 逸子

はじめに

一部の研究室で試験運用されていた、薬品管理システムは 2004 年から理工学部全体での本格的な運用がはじまりました。

説明会も開かれ薬品を多く所有する化学系研究室では、積極的に導入が進められてきましたが、化学系以外の研究室では、薬品を保有しているにもかかわらず、その導入はなかなか着手されませんでした。しかし、理工学部全体の廃液、廃試薬、PRTR など、試薬管理に対する意識の高まりつれ最近普及率は伸びています。

研修委員会の新人のための研修の一環として、また、薬品を保有しているすべての実験室への導入を促すために講習会を行いました。

講習会内容

実際に PC を操作しながら下記の内容を説明しました。

- ログイン方法
- 入庫登録の方法
- 空ビン処理の方法

発表会報告内容

このシステムを導入することにより下記のようなリストを作成する事ができ、薬品の 在庫状況や指定数量の把握などできる事を紹介しました。

- 在庫リスト
- 入庫薬品リスト
- 空瓶薬品リスト
- 廃薬品リスト
- 指定数量計算及び表(環境保全センター)
- PRTRリスト(環境保全センター)